



答えはこちらから

山や崖、川や水路には

- ・大雨が降ったら
場所に身を寄せる
- ・地震が起ったら



防災

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

②大きな声で

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、

なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

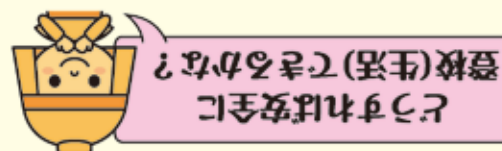
歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも



交通安全

3

自分の安全を守る方法を
身に付けよう！



どうすれば安全に

登校(生活)できるかな？

考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

次のような状況の場合に、あなたはどのように行動しますか。

- 登校中に名前も顔も知らない大人に「君はどこの中学校の何年生？」と声を掛けられた。

- 学校の休み時間に、名札を身に着けていない名前も顔も知らない大人と廊下で対面した。

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



校区安全マップ

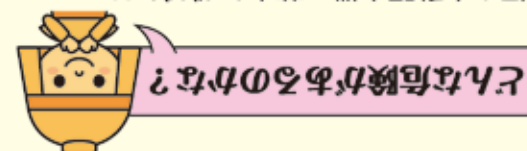
高槻市立第六中学校



高槻市
安全マップ

校区安全マップの使い方

1 校区の危険箇所を知ろう



どんな危険があるのかな？

・プロップ塀や自動販売機、草木などがあり、

見通しが悪い交差点

・信号機のない横断歩道

・歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路

・車と車の間

「飛び出し」が発生しやすい場所



交通安全

例えば...

- ・人通りの少ない道路やトンネル
- ・人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- ・落書きやゴミがそのままにされている場所
- ・空き家と思われる住宅

「誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所



防犯

例えば...

- ・古びていたり、高さのあるプロップ塀の側
- ・古く、手入れがなされていない住宅の側
- ・崖の近く
- ・河川敷や水路沿い

「まとめると...」 地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所



防災

2 自分の校区を確認しよう

防災



野田1丁目と2丁目の境目となっている水路。強い雨が降ると水位が上がることもあるため、雨があがった後でも近寄らない。

防犯



マンションの敷地に沿って、細い抜け道となっていて、人目も少ない。

交通安全



水路沿いのせまい一方通行の車道と国道171号線が斜めに交差し、周辺の店舗駐車場への車の出入りも多い場所である。

交通安全



天王町公園前の道路。垣根で見通しが悪く、車や自転車に気づきにくい。

防犯



道幅が大変せまく、見通しも悪い道が長く続いている。

交通安全



せまい一方通行の道路にT字路が交差している。車やバイクのスピードも比較的速い。

交通安全



郵便局前に駐車している車があり、国道171号線に接する角地であることから、交通量が多い上に見通しが悪くなっている。

交通安全



カーブで見通しが悪く、車や自転車に気づきにくい。交通量が多い。

交通安全



マンション前の抜け道に通ずる信号のない横断歩道。横断時注意。

交通安全



交通量がとても多く、スピードを出している車も多い。歩行できる道幅がせまいので、通行には注意が必要。

交通安全



東側から出てくる車が多く、一旦停止をしていない車もある。南北に走る道路は道幅がせまく、停車している車もある。

交通安全



東から北に向かう自転車や車がかなり内側を通るので、歩行者等は注意が必要。

交通安全



交通量が多く、東側から一方通行を逆走してくる車もある。信号を無視する自転車も多い。

交通安全



道幅がせまいにもかかわらず、スピードを出して通行する車がある。

交通安全



東から北に向かう自転車や車が、かなり内側を通る。一旦停止をしていないバイクや車もある。

交通安全



新幹線高架下横断歩道。五叉路になっており、信号を守らずに飛び出してくる車が多い。横断の際には注意が必要。

交通安全



歩道部分がなく、車の通行も多いため注意が必要。

防犯



鉄塔の角を左に曲がってすぐ右に曲がる、北向きの道の所が、街灯がなくて暗い。

交通安全



見通しが悪く、自転車や車の通行量が多い。スピードも出ているので、通行には注意が必要。

交通安全



自転車や車の交通量が多い。横断歩道はあるが、渡るタイミングを計るのが難しい。

交通安全



交通量が多く、駐車をしている車も多い。見通しも悪いので、通行には注意が必要。

交通安全



東西南北で交通量が多く、曲がり角で衝突しそうになる。スピードも出やすい。

郵便局

地震発生時の避難場所 ()